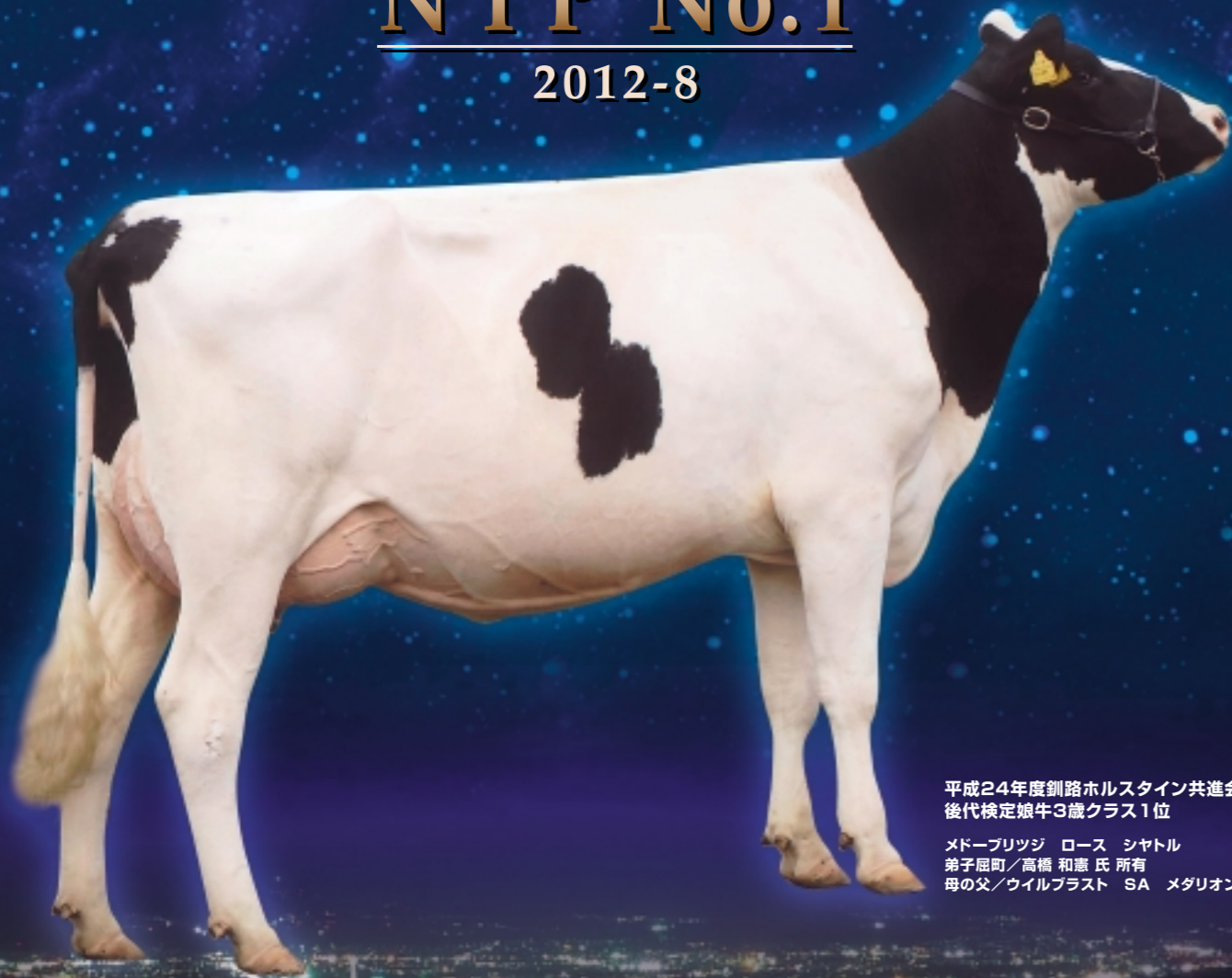


SANDY STAR

NTP No.1

2012-8



平成24年度釧路ホルスタイン共進会
後代検定娘牛3歳クラス1位

メドーブリッジ ロース シヤトル
弟子屈町/高橋 和憲 氏 所有
母の父/ウイルプラスト SA メダリオン ET

2006年 北海道総合共進会 グランドチャンピオン
2007年 北海道ナショナルショウ グランドチャンピオン



レスポアール レーガンスター ハーゲン EX-95

JP3H54477

サンデイ スター

BLF/CVF/BYC

レスポアール ハーゲン

父: サンデイバレー ボルトン ET 母: レスポアール レーガンスター ハーゲン EX-95 母の父: レーガンクレスト エルトン ダーハム ET

- 体型、乳器、肢蹄の改良効果顕著なボルトン息子牛
- 母は日本を代表するショーカウ「レーガンスター」

社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F

〈業務部〉
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
〈改良部〉
乳牛改良課
TEL(011)242-9646
肉牛改良課
TEL(011)242-9647

● 道北事業所 TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
● 道東事業所 TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
● 道央広域事業所 広域 TEL(011)375-4395 FAX(011)375-4411
道央 TEL(011)375-4422
● 十勝北見事業所 TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
● 十勝清水種雄牛センター TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
● 道央種雄牛センター TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330

ホームページアドレス <http://www.genetics-hokkaido.ne.jp>

未来を拓く 次世代づくり

発行所: 社団法人 ジェネティクス北海道

発行人/松尾 誠之

平成24年9月18日号

Sire

サイア

Vol.396

9月号



〔待機場の乳〕画:富田 美穂 ブログ「うしのつむじ」<http://usintotumuji.blog28.fc2.com/>

CONTENTS

- 2 新規種雄牛の紹介(乳)
JP3H54440・JP3H54459
JP3H54343・JP3H54384・JP3H54510
- 7 新規種雄牛の紹介(肉)
- 8 第10回全国和牛能力共進会北海道代表牛決定
- 10 現場レポート(肉)
攻めの姿勢で日本一へ～幕別町 黒沼牧場～
- 12 注目のカウファミリー 第8回
「レデイスマナー ルビー ジェン EX-94」
- 14 交配相談サービス実施レポート

新規種雄牛の紹介 乳用種 雄牛評価成績2012-8月

BAY-RICHLAND MR MCQUEEN

NTP No.
9



ベイリッチランド MR マツクイーン

JP3H **54440**

個体識別番号:12057-2798-3
登録番号/54440
平成19年4月14日生

GH-X ♀

ベイリッチランド MR マツクイーン

BLF/CVF/BYF
90点

乳代効果
+172,649円 全国第**6**位

産乳成分
+2.744 全国第**7**位

乳量
+2,313kg 全国第**6**位

乳蛋白質量
+64kg 全国第**4**位

SNF量
+188kg 全国第**5**位

- 「ロウ」×「サムソン」で母系は「デビー ジョー」
- 高能力を発揮し、乳量と乳代効果は全国第6位
- 乳器の改良に優れ、尻の構造も好ましい
- 安産タイプ**

- ♂ ジエニールー マーシャル P149 ET
- ♂ マラソン BW マーシャル ET
- ♀ ジエニールー パトロン トエイン
- ♀ ベイリッチランド フォアオラ サムチャン VG-89
2-11 2X 305 M11,908 F423 3.6% 3.4%P
- ♂ ラタツチ サムソン ET
- ♀ ベイリッチランド ファーオーラ ラブリー ジョー ET VG-87
3-06 2X 305 M13,898 F532 3.8% 3.1%P
- ♂ ウエルカム ガーター ET

マツクイーンは我が国初となるジエニールー マーシャル P149 ETの息子でNTP全国第9位でデビューしました。

マツクイーンはテリアファミリーの代表牛の1頭であるレーガングレスト デビージョー ET(父:パトロン)の子孫です。

祖母ベイリッチランド ファーオーラ ラブリー ジョー ET VG-87は当団の乳用牛優良遺伝資源造成事業で北米より導入した受精卵(父:ガーター 母:ファーオーラ ウィンチエスター ダツシユ ET)から生産され、3才 305日 乳量13,898kg 乳脂肪率3.8% 乳蛋白率3.1%の高能力を発揮しています。その後、ラブリー ジョーに当団種雄牛 ラタツチ サムソン ET(父:ウエルズ キヤタリスト)が交配されたのがマツクイーン之母 ベイリッチランド フォアオラ サムチャンであり2才 305日 乳量11,908kg 乳脂肪率3.6% 乳蛋白率3.4%と高能力、好体型のエリートカウとなりました。

一方、父 ジエニールー マーシャル P149 ETはトイストーリーのフルブラザーでもあり、その好体型の姿は北米をはじめ多くの国で証明されています。

マツクイーンは乳代効果全国第6位、産乳成分全国第7位、乳量全国第6位、乳蛋白質量全国第4位と評価成績です。

娘牛は肋腹が充実し、とても鋭角性に富んでいます。また、尻の幅に富み、腰角から坐骨にかけての角度も理想的です。さらに乳器は付着が強く、特に後乳房前の幅と高さには優れています。



マツクイーン アビアランス シド コウダイ
中札内村/（有）新札内生産組合 所有
母の父/RCA アビアランス ET



ウエルツツ ダイアン ベティ マツクイーン
中札内村/井上 和博氏 所有
母の父/ハイテンビユー ベスト

ENDRICH BLACK CP BOLDER

NTP No.
12



エンドリッチ ブラック CP ボルダー

JP3H **54459**

個体識別番号:04202-0497-2
登録番号/54459
平成19年5月8日生

エンドリッチ ブラック CP ボルダー

BLF/CVF/BYF 85点

乳蛋白質量
+58kg 全国第**9**位

体貌と骨格
+1.51 全国第**5**位

- 「ボルトン」×「チャンピオン」
- 充実したフレームで高能力を発揮
- 乳器良く、特に後乳房の高さ・幅を改良

- ♂ サンデイバレー ボルトン ET
- ♂ レクスボールド ルーク ハーシエル ET
- ♀ サンデイバレー プレッシング ET
- ♀ エンドリッチ ブラック ランツ チャンプ ET VG-88
5-02 2X 305 M15,628 F618 4.0% 3.4%P
- ♂ カルプレットアイ H H チャンピオン ET
- ♀ エンドリッチ ブラック ランツ マーシャル EX-90
5-10 2X 365 M18,784 F806 4.3% 3.7%P
- ♂ マラソン BW マーシャル ET

NTP全国第12位にランキングされたボルダーは乳成分量の改良に貢献するボルトンの息子です。

母系からも高能力が証明されており、母エンドリッチブラック ランツ チャンプ ET VG-88(父:チャンピオン)は、5才 305日 乳量15,628kg 乳脂肪率4.0% 乳蛋白率3.4%。また、祖母エンドリッチ ブラック ランツ マーシャル EX-90(父:BWマーシャル)は、5才 365日 乳量18,784kg 乳脂肪率4.3% 乳蛋白率3.7%という高能力を発揮しています。

母系のルーツは、ボルダーの繁殖者である天塩町 遠藤潤一さんを含めたシンジケート(6名)で枝幸町(当時、歌登町)の細川牧場よりテンプレートマーカ チーフ マーク ET(父:チーフ マーク)の娘であるテンプレートマーカ ブラックチーフ(父:ブラックスター)を初妊牛で導入したことから始まりました。

その後、ブラックチーフを管理していた遠藤潤一牧場にて高能力の種雄牛の子孫が繁栄し現在では多くのエリート雌牛が生産されています。

父ボルトンは世界中にセカンドクロップ娘牛が活躍しています。特に能力では高乳量を発揮しており、体型面では乳器及び肢蹄の改良に貢献しています。

ボルダーは乳蛋白質量全国第9位、体貌と骨格は全国第5位にランキングされており、決定得点全国第3位、肢蹄成績全国第3位でデビューしました。

娘牛は乳用性に富み、サイズ、幅があります。特に尻の幅に優れ、同様に後乳房の幅、高さには優れています。



ラッキー ボルダー ケント
厚岸町/佐藤 友克氏 所有
母の父/ベネット キャリバー



セクセーション ボルダー ケント
釧路市/菊池 隆氏 所有
母の父/エメラルドエーカーズエスエー ティードーソン ET

新規種雄牛の紹介 乳用種 雄牛評価成績2012-8月

FLAVORLAND ELEGANT ANNIE ET

JP3H 54343

個体識別番号:02557-0796-9
登録番号/54343
平成19年4月11日生

NTP No.
20



フレーバーランド エレガント アニー ET

長命産産効果 +82,985円	全国第 9 位
耐久性成分 +889	全国第 3 位
乳蛋白質率 +0.06%	全国第 6 位
SNF率 +0.09%	全国第 5 位
決定得点 +1.60	全国第 10 位
乳器 +2.19	全国第 4 位

フレーバーランド エレガント
アニー ET
BLF/CVF/BYF
88点

- 「エレガント」×「モーティー」
- 乳成分オールプラス
- 高い体型改良で、乳器は全国第4位

- ハニークレスト エレガント ET
- マラソン BW マーシャル ET
- ハニークレスト パトロン タンヤ ET
- スプリングウェイ モーティー アニー ET VG-88
2-01 2X 365 M17.173 F839 5.0% P644 3.8%
- ストーダー モーティー ET
- スプリングウェイ マンデル アマンダ EX-91
6-06 2X 365 M15.227 F672 4.4% P514 3.4%
- ルツツメドーズ イー マンデル ET

国内初のエレガントの息子として注目を浴びているアニーはNTP全国第20位、乳器全国第4位でデビューしました。

エレガントは数多くのBW マーシャルの中でも特に乳器改良に優れた種雄牛として注目され、計画交配にも利用されていましたが、若いうちに精液供給が出来なくなったことから、当団では早期に受精卵を導入しました。

母スプリングウェイ モーティー アニー ET VG-88は雄大なフレームを持つモーティーの娘牛で祖母のスプリングウェイ マンデル アマンダ EX-91(父:マンデル)の好体型とモーティーの高能力を兼ね備えた北米のエリートカウです。

モーティー アニーは2才 365日 乳量 17,173kg 乳脂肪率5.0% 乳蛋白質率3.8%という高能力、高乳成分を発揮しています。

アニーは耐久性成分全国第3位、乳器全国第4位、乳蛋白質率全国第6位にランキングされた、好体型、高能力種雄牛です。

娘牛はサイズが中程度で乳用性に優れています。特に低面の高い乳器が特徴で、さらに前乳房付着が強く、後乳房の高さにも優れています。



ディクテーター アニー コスモ
土橋町/鈴木 互氏 所有
母の父/ユング コーキー シパー ET



BS アニー ヒツボ
美瑛町/岩田 克彦氏 所有
母の父/NLBC サプライ ニータム

ANGEL PLEIADES ET

JP3H 54384

個体識別番号:05917-0355-7
登録番号/54384
平成19年2月27日生

NTP No.
21



エンゼル プレアデス ET

長命産産効果 +94,390円	全国第 7 位
疾病繁殖成分 +100	全国第 2 位
乳脂量 +68kg	全国第 8 位
乳脂率 +0.08%	全国第 8 位
体細胞スコア +1.81	全国第 2 位

エンゼル
プレアデス ET
BLF/CVF/BYF
88点

- 母系は全世界で注目の「ジユラー シヤネル」
- 肢蹄の改良に優れ、乳器の付着強い
- 長命性に優れ、低い体細胞スコア

- ハニークレスト エレガント ET
- マラソン BW マーシャル ET
- ハニークレスト パトロン タンヤ ET
- ラーケレスト オーサイド シャンパン フタゴ EX-90
2-03 2X 365 M13.204 F600 4.5% P489 3.7%
- コムスター アウトサイド ET
- ラーケレスト ジユラー シヤネル EX-93
9-00 2X 365 M21.981 F881 4.0% P748 3.4%
- ケーイーディー ジユラー ET

プレアデスは現在世界中に数多くのエリート雌牛を輩出している「ジユラー シヤネル」ファミリーから誕生したエレガントの息子です。

祖母ラーケレスト ジユラー シヤネル EX-93(父:ジユラー)は9才 365日 乳量21,981kg 乳脂肪率4.0% 乳蛋白質率3.4%と極めて生産寿命の長いエリートカウであり、更に長命性で高く評価されたアウトサイドの娘として生まれたのが、プレアデスの母であるラーケレスト オーサイド シャンパン フタゴ EX-90でした。オーサイド シャンパンの能力も極めて高く、2才 365日 乳量13,204kg 乳脂肪率4.5% 乳蛋白質率3.7%でした。

また、プレアデスの姉ラーケレスト コスモポリタン(父:シヨツテル)は、さらに注目されるエリートカウとなり、その娘のラーケレスト クリムソン ET (父:ラモス)は当ファミリーで現在もっとも人気のあるエリートカウとして世界中から高い評価を受けています。

プレアデスはNTP全国第21位でデビューしました。著名ファミリーからのエレガントである事、また体細胞スコアが+1.81と極めて低く、疾病繁殖成分も全国第2位にランキングされていることも魅力の一つです。

娘牛は肢蹄が良く、父エレガントの長所である付着が良く、資質に富んだ乳器を備えています。



姉:ラーケレスト クリムソン ET VG-89
父/ラモス
母/ラーケレスト コスモポリタン



オオニシ プレアデス シャンパン
斜里町/大西 隆司氏 所有
母の父/ロードビュー タイディ ビー スクリーチ ET

新規種雄牛の紹介 乳用種雄牛評価成績2012-8月

ROMANHILL BOLTAGE MAX

NTP No.
29



ローマンヒル ボルテージ マックス

- 乳器 +2.38 全国第**1**位
- 決定得点 +2.08 全国第**3**位
- 体貌と骨格 +1.55 全国第**4**位
- 乳用強健性 +1.64 全国第**5**位
- 耐久性成分 +821 全国第**5**位

JP3H **54510**

個体識別番号:02468-1635-9
登録番号/54510
平成19年8月14日生

ローマンヒル ボルテージ マックス

BLF/CVF/BYF
87点

- 「ボルトン」×「フリーランス」
- 母系はアイオンを生んだ好体型の「メモリー」
- 乳器は**全国第1位**、決定得点は**全国第3位**

- サンデイバレー ボルトン ET
- レクスボールド ルーク ハーシエル ET
- サンデイバレー プレツシング ET
- ローマンヒル フリーランス メリー ET VG-86
4-06 2X 365 M11.738 F531 4.5% 3.6%P
- プレイデール フリーランス ET
- クラックホーム コムスター メモリー ET EX-90
7-03 2X 365 M20.522 F802 3.9% 3.2%P
- スタートモア ルドルフ ET

マックスは乳器評価でNTP全国第1位にランキングされた好体型ボルトン息牛として注目を浴びています。

マックスの母系は当団の好体型種雄牛「アイオン」と同じ、メモリーファミリーです。

クラックホーム コムスター メモリー EX-90(父:ルドルフ)は7才 365日 乳量20,522kg 乳脂肪率3.9% 乳蛋白率3.2%であり、アイオンを始め数多くの優秀な子孫を繁栄していることで知られています。

マックスの母ローマンヒル フリーランス メリー ETは、メモリーとフリーランスの組み合わせでできた受精卵で江別市 小林牧場で生産されました。その後、高能力、好体型のボルトンとの交配でマックスが誕生し、4歳365日 乳量11,738kg 乳脂肪率4.5% 乳蛋白率3.6%の好成績をおさめました。

マックスはNTP全国第29位でデビューし乳器全国第1位、決定得点全国第3位にランキングされており、耐久性のある子孫を繁栄できる種雄牛として高く評価されています。

娘牛は正確なフレームと鋭角性に優れています。乳器は前後の付着が極めて強く、後乳房の高さ及び幅に富んでいるのが特徴です。

現在、アイオンの娘牛達がショウリングを賑わせているように、マックスも好体型、好乳器の遺伝子をお届けします。



チサリヨ マックス ジェスロ
根室市/松浦 良夫氏 所有
母の父/クラックホーム トリビュート ET



アケボノ プレード クイツク ボルテージ
鶴居村/農事組合法人 清和農場 所有
母の父/プレイデール プレード ET

平成24年度前期 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

当団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に(社)全国和牛登録協会の和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。

前号に引き続き、平成24年度前期分の現場後代検定候補種雄牛を紹介させていただきます。

H黒-217 拓百合

【タクユリ】



黒原 5471 平成22年8月20日生
得点82.1点 生産者:幕別町 井田 拓次

百合茂	平茂勝	第20平茂
	しらゆり	神高福
ことひめ	安平	安福(宮崎)
	ことこ	糸秀

母「ことひめ」は、第一子(去勢)「茂勝栄」でA-5、枝肉重量517kg、ロース芯面積85cm²、BMS No.12を記録し、北海道育種価(雌牛:H22年12月評価)脂肪交雑順で第127位(評価値2.299)に評価された素晴らしい産肉能力を持つ繁殖牛です。

本牛は高い産肉能力を持つ「ことひめ」に気高系種雄牛「平茂勝」の代表的後継牛であり、体型に加え、産肉能力にも優れた「百合茂」を交配する事で、肉質のみならず体積雄大な北海道らしい種雄牛を確保する事を目的として導入した種雄牛です。

H黒-220 光忠平

【ミッタダヒラ】



黒原 5474 平成22年9月26日生
得点83.4点 生産者:平取町 中川 光昭

勝忠平	平茂勝	第20平茂
	うみ2	忠福
とくいと	安糸福	安福165の9
	かみこ1	金幸

母「とくいと」は、第一子(去勢)【父:千代桜】でA-5、枝肉重量437kg、ロース芯面積67cm²、BMS No.10を記録した素晴らしい産肉能力を持つ繁殖牛です。

本牛は、高い産肉能力を持つ「とくいと」に発育・体型等の改良を期待し、「勝忠平」を交配し生産された発育良好な候補種雄牛であり、肉質のみならず体積雄大な北海道らしい種雄牛を確保する事を目的として導入した種雄牛です。

いざ!長崎へ!! 第10回全国和牛能力共進会 北海道代表牛決定

全国の優秀な和牛が5年に1度、一堂に集まって優劣を競う祭典「第10回全国和牛能力共進会」が、平成24年10月25日(木)~10月29日(月)の5日間、長崎県で開催されます。

審査内容は体型の改良度を競う「種牛の部」と、肉質の改良度を競う「肉牛の部」から構成され、性別や年齢により9つの区分に分かれています。

メイン会場の佐世保市ハウステンボスで「種牛の部」審査が行われ、「肉牛の部」審査・展示会場は佐世保市食肉地方卸売市場で開催されます。また、出品牛のセリは佐世保市体育文化館で行われ、そこでは一般の人も普段見ることのできないセリの雰囲気味わうことができます。

本大会の審査結果が各道府県の和牛のブランド化に大きく影響することから、各産地の威信を懸けた重要な大会と位置づけられており、各道府県で選抜された代表牛484頭が改良の成果を競います。

北海道では7月26日に最終選抜会が行われ、8つの区に出品する北海道代表牛22頭が決定しました。その内5つの区で当団種雄牛が代表牛対象父となっていますのでご紹介します。

(各区の出品詳細は表にご参照ください。)

◆第1区(若雄)

「恵方」号
(H黒-80「北平安」産子)

母親は産肉能力が高く、北海道育種価評価でも能力の優れた繁殖

雌牛です。「北平安」との相性も良く、初産の去勢産仔はA-5、557kg、BMS No.10と大変良い成績を記録しています。祖母の成績も上物率は100%で、第3仔となる本牛は期待育種価も高く、体型にも優れる「北平安」の後継種雄牛です。

◆第2区(若雌の1)



H黒-80「北平安」
安平×菊照土井×菊安土井×菊茂土井

父「北平安」は当団を代表する産肉能力に優れた田尻系種雄牛で、各地の枝肉共励会で多数入賞し、繁殖雌も数多く保留されています。

出品牛「みく23」号は父親の特徴である資質、肩付きの良さ、背腰の幅そして骨締等をしっかりと受け継いでおり「北平安」産仔の改良目標となる素晴らしい若牛です。

◆第7区(総合評価群)



H黒-178「幹壺」
北国茂×平茂勝×安福165の9×糸光◆

父「幹壺」は北海道内で定評のある島根県由来の「もつば」の系統牛から生産された種雄牛です。本牛は体格得点85.4点で、資質に優れた種雄牛です。

この区は種牛群(4頭)と肉牛群(3頭)合わせて1群として出品され、今回出品する平取町育種推進組合については本誌平成24年5月号で紹介しています。

◆第8区(若雄後代検定牛群)



H黒-189「北斗王」
北平安×第1花園×茂重桜×糸永

この区は次の世代を担う、能力の高い種雄牛の発掘と、現場後代検定の普及促進を狙った出品区で、同一種雄牛産仔の去勢肥育牛3頭を1群として出品します。出品牛の父牛には年齢の制限が設けられ、産肉能力について一定以上の水準が求められています。

その中で選ばれた「北斗王」は「北平安」産仔種雄牛で、母の初産時の去勢牛【父：北平安】が枝肉重量561kg、BMS No.12を記録。その後の兄弟牛の成績もA-5率100%と上々で、安定した成績を示しています。

出品牛「金北王」号、「北桜」号、「寅王」号の3頭とも母の父が「平茂勝」で、増体の補完を狙った意図が上手く表れています。それぞれの超音波画像診断も良好なこと、体型の揃いも良いことから期待される牛群です。

◆第9区(去勢肥育牛)



H黒-132「国牽白清」
飛驒白清×茂勝×紋次郎×糸光◆

父「国牽白清」育種価に優れた気高系種雄牛で、資質、肩付き、骨の締りに優れています。母系「安福(岐阜)」の影響を強く受け継ぎ、外貌上に

産肉能力の高さが現れている種雄牛です。

出品牛「白福」号は子牛のときから発育が良く、中でも体幅と伸びに優れ、しっかりした肢蹄を持っています。母(ゆりふく号、父：百合茂)の能力や本牛の体型の高評価に加え、肥育の仕上がり状態も順調で、超音波画像診断も良好なことから、父「国牽白清」らしい質量兼備の枝肉成績が期待できる肥育牛です。



H黒-123「北安勝23」
平茂勝×安福(岐阜)×谷福土井×安美土井

父「北安勝23」は田尻系3代を祖に持つ大型な田尻系種雄牛です。産肉成績も良好で、後継牛生産にも活用されています。

出品牛「龍馬」号は体積均称に優れ、順調な仕上がりの肥育牛です。母(しげまつ03号、父：平茂勝)は多くの産肉成績を持ち、その育種価が高いことが証明されており、父「北安勝23」らしいバランスのとれた枝肉成績が期待できる肥育牛です。

出品者の皆様のご健闘を願います。

(業務部 若原 亮)

この大会の詳しい内容は「第10回全国和牛能力共進会長崎県大会ホームページ」をご覧ください。

第10回全国和牛能力共進会長崎県大会 北海道代表牛22頭

区	名号	所属	氏名	父
第1区	若雄	恵方号	(社)ジェネティクス北海道	北平安
第2区	若雌の1	みく23号	豊頃町和牛生産改良組合	武隈 英和氏
第3区	若雌の2	ひさしげ号	幕別町和牛生産改良組合	齊藤 雅登氏
第5区	繁殖雌牛群	ゆりな号	池田町和牛生産改良組合	武田 大治氏
		ゆり号	足寄町和牛生産改良組合	岡元 義春氏
		きよゆり号	池田町和牛生産改良組合	清水 豊氏
		ゆりか号	足寄町和牛生産改良組合	伊藤 力氏
第6区	高等登録群	もんくにしげ号	幕別町和牛生産改良組合	黒沼 茂樹氏
		もんくにしげの1号		
		とかちてる号		
第7区	総合評価群(種牛群)	かくやひめ号	平取町育種推進組合	幹壺
		まっくす号		
		ふくやす号		
		かつふく号		
第7区	総合評価群(肉牛群)	北乃光号	平取町育種推進組合	幹壺
		北国乃星号		
		北乃大地号		
第8区	若雄後代検定牛群	金北王号	今金町和牛生産改良組合	北斗王
		北桜号	音更町和牛生産改良組合	
		寅王号	忠類和牛生産改良組合	
第9区	去勢肥育牛	白福号	とうや湖和牛生産改良組合	国牽白清
		龍馬号	上士幌町和牛生産改良組合	上士幌町農協肥育センター

攻めの姿勢で日本一へ!!

～第10回全国和牛能力共進会の北海道代表となった幕別町黒沼牧場～



はじめに

7月の末、十勝の音更町で第10回全国和牛能力共進会(長崎県開催)の北海道代表を決める選抜会が開催されました。その中で見事、第6区(高等登録群)の栄冠を勝ち取ったのが幕別町の黒沼牧場です。実は、黒沼牧場は岐阜全共(平成14年)、鳥取全共(平成19年)に続き、今回で3回連続の代表入りとなります。しかもその代表牛たちは、ある一頭の雌牛から残してきた雌牛達です。

今回、黒沼牧場のオーナー黒沼掉吉さんにここまでの経緯についてお話を聞くことが出来たのでご紹介いたします。

*注 第6区(高等登録群)
母一娘一孫娘に亘る改良の成果の確認と、優良雌牛系統の地域への保留推進を狙いとした出品区です。高等登録の母牛と娘牛及び孫娘牛の直系3代にわたる3頭を1群として出品されます。

黒毛和種へのきっかけ

牧場は十勝平野を南北に走る幕別丘陵の一角、幕別町明倫地区にあります。帯広空港にも近く十勝平野を一望できる丘陵地で、道内有数の畑作地帯です。現在も畑作との兼業ですが、ホルスタインを2~3頭飼育する畑酪経営からのスタートでした。徐々に乳牛を増やしていきましたが、昭和40年頃、黒毛和種の導入を農協から勧められ和牛繁殖に取り組む事となりました。ちょうど、その頃冷害が続いたこともあって、経営の一助になるのではと思われたそうです。



黒沼掉吉さん、ミツ子さんご夫妻と第6区高等登録群出場牛

そして規模拡大へ

当時は分娩された雌牛・去勢は市場で販売されることが一般的で、良い雌牛が生まれても繁殖として残さず高く売れると思い販売してしまう生産者が多かったのですが、黒沼さんは、生まれてきた雌牛は後継牛として全て残し、できるだけ増頭していくという、将来を見すえた『攻めの姿勢』を執りました。また、当時は北国7の8・紋次郎が最盛期の頃であり、紋次郎の雌牛に大きな期待を寄せ後継牛の増頭を考えていましたが、思ったようには雌牛が生まれませんでした。しかし、紋次郎の去勢素牛は市場

で人気があり高く売れたので、そのお金で雌牛を増やすことができました。購買の際は、常に市場に出向きご自身で納得したものを購買してきたそうです。本州への購買にもよく足を運ばれたとのこと、そこで色々経験できたことが勉強になったそうです。島根県へ購買に行かれた際、初めて高等登録牛というのを知り、高等登録牛の仔牛は市場価格も高く、同じ血統でせりの開始値が違っていることに驚かれたそうです。



牛舎風景

『攻めの姿勢』

お話を伺う中で、『攻めの姿勢』という言葉が多く出てきました。この言葉が今日の黒沼牧場の成果となっていると感じました。家畜改良を考えると、後々のことを心配してリスクを回避する『守りの姿勢』では好機を逃がしてしまうことがあります。向上心に裏付けされた探究心・冒険心という『攻めの姿勢』を持たなければ、牛群改良、しいては畜産経営の安定・向上には継がらないと常にお考えになり、実践していることに大変感心させられました。また、様々な方々からのアドバイスを真剣に受け入れられて、常にご自身の中で創意工夫されている真摯な姿勢を今回の取材で強く感じる事ができました。

『きたふく』との出会い

良血を求めるために本州へも足を運ぶ黒沼さんですが、地元の良い牛がいれば是非購入したいというも思っていました。平成6年に、同じ町内の長崎さんが北国7の8×紋次郎の素牛を市場に出されることを聞き、期待してせり場に行かれました。非常に良い牛だったのですぐに購入を決めたそうです。その牛が『きたふく』で今回の長崎全共へ出場する雌牛達の元祖となります。

牧場ではじめて高等登録牛になったのがこの『きたふく』です。受験資格を得たことを農協担当者より知らされた時は、ちょうど畑が忙しい時期でしたが、農協担当者のお世話になりながら何とか受験したことを懐かしく語って下さいました。また、この時に高等登録が取れたおかげで前回の鳥取全共へ出場することができたとのことでした。その後も攻めの姿勢で『きたふく』から流れる血液を牛群に残していったことが、3回連続の全国共進会北海道代表という快挙となったのです。



第9回全国和牛能力共進会鳥取県大会6区出場時

長崎共進会へ

『きたふく』からみて、孫・曾孫・玄孫の3頭が長崎全共の出場となりますが、準備は着々と進んでいます。会場で牛達がエサを食べない・水を飲まないなどということにならないように、これまでの経験を活かしたきめ細かい気遣いを怠っていません。調教は5月の中旬からはじまっています。朝6時から、引き運動、立ち姿勢、牛洗い、午前中の繋留と全共出場への地道な努力を毎日欠かさず続けられています。もちろん3頭全てを黒沼さん一人では到底こなせるものではありませんので、幕別農協・十勝農協連の担当者の方々には大変お世話になりながら一緒になって調教しています。また、奥様の理解と協力も大きな力になっており、いつも感謝しているとおっしゃっていました。

まもなく長崎で熱い戦いが始まります。黒沼牧場の牛たちが好成績を修め、無事にお戻りになることを願いまして今回の報告とさせていただきます。

この度、お忙しい中快く取材にご協力して下さった黒沼さんご夫妻、取材に当ってご尽力いただいた幕別町農業協同組合及び十勝農業協同組合連合会の皆様に、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

(十勝北見事業所 亀谷 悟史)



調教風景

第8回

レディスマナー ルビー ジェン EX-94

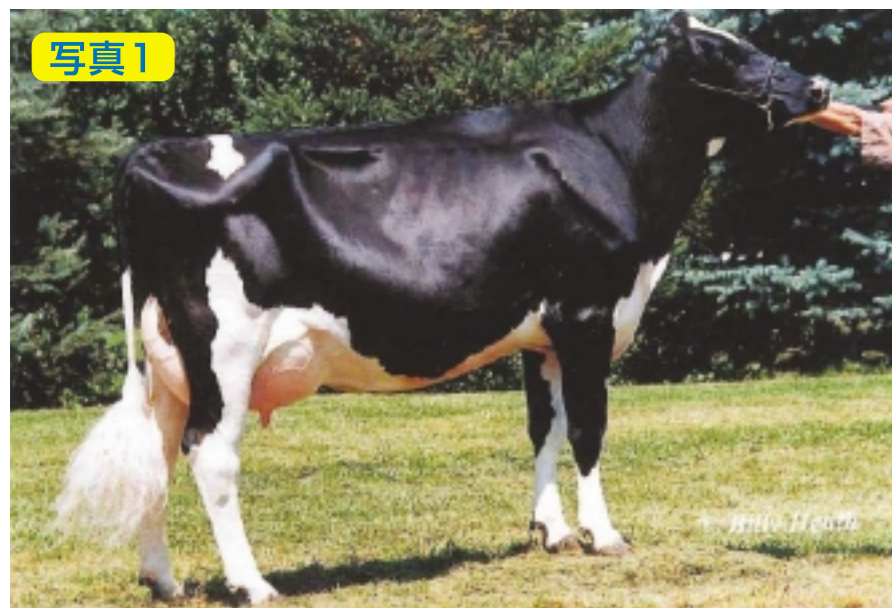


写真1

今回紹介するカウファミリーは、アメリカ・メリーランド州のレディスマナー牧場を代表する“レディスマナー ルビー ジェン”です。日本でも馴染み深い“ジエム”ファミリーから輩出されており、当団のJP3H53364 ハッピーエストアール エス テンプター ETやJP3H53306 レディスマナー テンプトレスト ハイデン ET等で知られております。ルビー ジェンからの枝葉は、今や北米のインデックスやジェノミック評価において極めて高く評価されており、世界でも屈指の人気を誇っています。

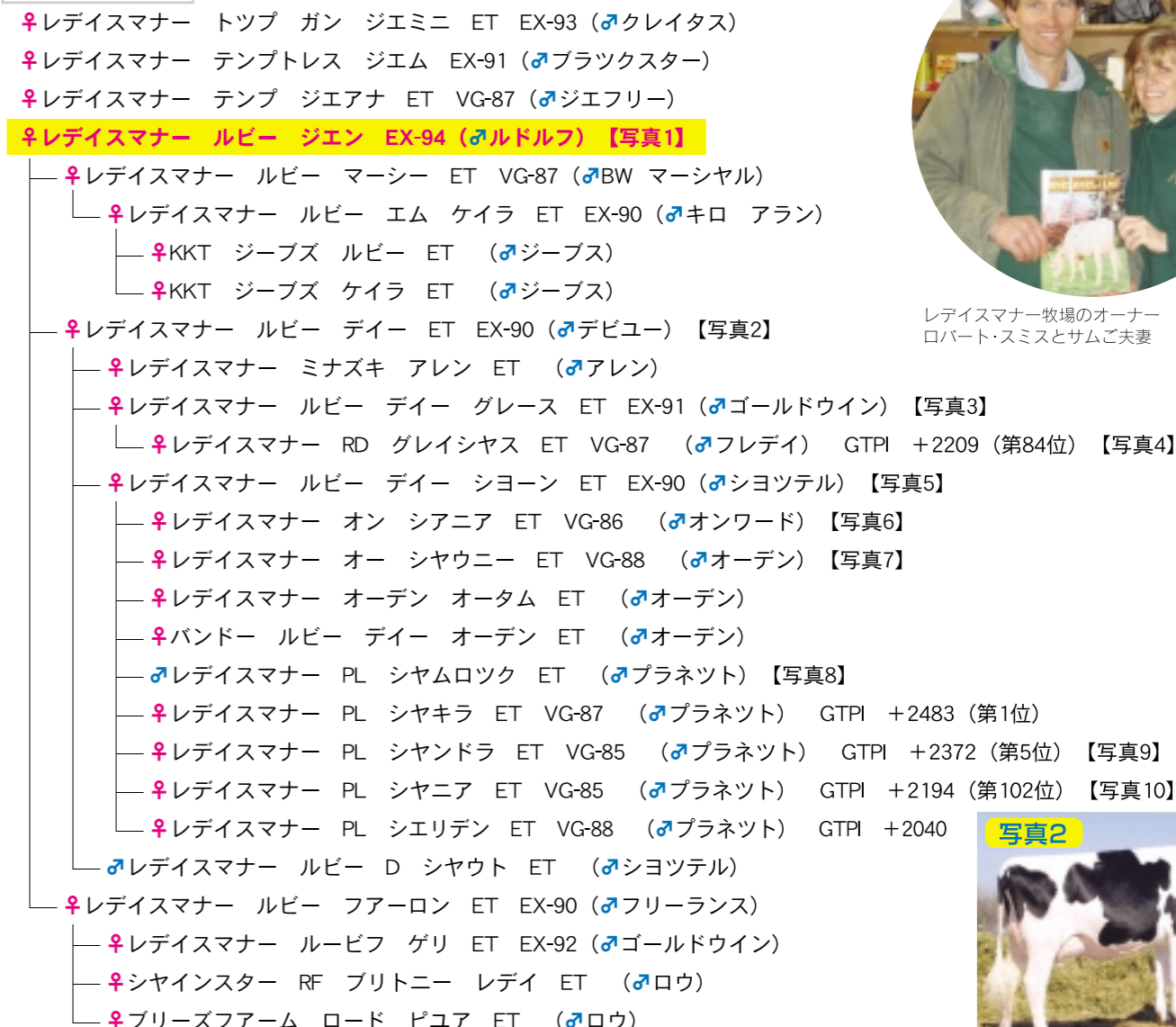
“ジエム”ファミリーは安定した能力と体型に定評があり、8世代に渡り種雄牛の母としてAIセンターからの引き合いがありました。現在、このファミリーを象徴するのがルドルフの娘牛【写真1】ルビー ジェンであり、ジェノミック評価

が到来した今日でも安定した評価成績でファミリーの持つ力を証明しています。ルビー ジェンは、EX3頭とVG6頭の娘牛を輩出しており、中でもマンデル デビューによるレディスマナー ルビー デイ ET (EX-90)【写真2】はアウトクロスであることと好体型・高能力で受精卵や種雄牛契約が多かった娘牛でした。このルビー デイにシヨツテルを交配したレディスマナー ルビー デイ ショーン ET (EX-90)【写真5】は、今や世界中で広く利用されているジェノミック種雄牛レディスマナー PL シヤムロツク ET【写真8】の母として知られています。ショーンは、中型サイズで尻構造が正確で乳器の付着強く底面高いことが特徴で、この牛も世界のAIセンターからの契約が多かったことでも有名です。当団でも種雄牛造成事業用として

平成20年度にショーンからの受精卵を導入しました。前述したショーンの代表種雄牛シヤムロツクは今やプラネットNo.1息子牛と言われており、本牛はもとより娘牛達のジェノミック評価が極めて高く、次世代を大きく担う未経産として注目されています。2012年8月公表のアメリカ雌牛GTPI評価を調べると、上位100頭中38頭がシヤムロツク娘牛達です。

ショーンにはプラネットによる娘牛(シヤムロツクの全兄妹)が4頭おり、4頭全てが85点以上を獲得し順調に泌乳されています。中でも、2012年4月と8月の雌牛評価成績で第1位にランキングしたレディスマナー PL シヤキラ ET VG-87は、アイオワ州のデュー牧場が未経産時に高額で購入した牛です。シヤキラは、母譲りの体型と正確な尻・肢蹄構造と父プラネットの高能力を兼ね備え、なおかつ好乳器であることが象徴的で、世界中のどのAIセンターも受精卵契約したい牛でもあります。当初、プラネットの肢蹄評価は低く利用するのに抵抗がありましたが、このショーンとの交配には全くと言っていいほど影響なく、4頭全ての娘牛は正確な肢蹄をしておりファミリーの安定さが良く伝達されています。今後もますます抜群の安定力あるルビー ジェン ファミリーへの需要が増えていくものと思われます。

系統図



レディスマナー牧場のオーナー
ロバート・スミスとサムご夫妻

写真2



交配相談サービス実施レポート

深川市：有限会社豊泉牧場 ～交配相談により牛群に斉一性を～

ジェネティクス北海道は、2009年より交配相談サービスを提供させていただいております。本サービスは、近交係数の上昇を抑制しながら、1頭の雌牛に対して改良目標に沿った種雄牛が3頭推奨されることが特徴です。

今回は、深川市の有限会社豊泉牧場で授精を担当している鹿島邦治取締役に交配相談を始めるきっかけと交配相談を利用してどんな牛づくりのビジョンを持っているかを伺いましたのでご紹介いたします。

深川市は、北海道のほぼ中央に位置し、市の北部から南に雨竜川が、南部には北海道第1の長流石狩川が貫流し、この両河川を中心に両翼に開ける平地に市街地と水田、畑が形成されています。道内有数の稲作地帯であり「ふっくりんこ」「ななつぼし」などを中心に生産し、良質良食味米の主産地として高い評価を受けています。

『深川市HP：<http://www.city.fukagawa.lg.jp/>』



有限会社豊泉牧場について概況を教えてください。

当牧場は、フリーストールで飼養し、ミルクパーラーで搾乳する形態で、飼養頭数は、296頭で搾乳牛は181頭です。1頭あたりの平均乳量は8,300kgで、平均産次数は2.9産で、授精回数は2.8回です。



どのようなきっかけで交配相談を始めたのですか？

授精に供する種雄牛を絞り、牛群に斉一性を持たせるためです。私が授精を担当することになった当初は、多種類の種雄牛を授精に供していました。最も多い時で20種類の種雄牛の精液ストローが保管タンクに入っていました。その当時は、繋ぎ飼いの個体管理であったために、多種類の種雄牛を使うことがマイナスになることはありませんでした。それがフリーストール形態になったとたんに変えました。様々な種雄牛の娘牛で構成された不均一な牛群に、さらに個体管理から群管理に変わった

ことで作業効率の低下を招きました。特に搾乳作業の時にそれが表れました。例えば、パーラーに牛が入りづらくなるくらい大きいサイズの牛がいたり、ミルクカーが装着できないくらい小さいサイズがいたり作業のしづらい牛群でした。そこで牛群に斉一性を持たせて作業効率を高めようと考えて、授精に供する種雄牛を絞りました。その結果、徐々にですが牛群に斉一性を持たすことができました。交配相談を利用することで牛群の改良目標に適合しつつ、近交係数の急上昇を防ぐ種雄牛を利用し、より斉一性の高い牛群を目指していきたいと考えています。

交配相談の結果表をどのように活用していますか？

まずは、授精する雌牛の状態と結果表を見ながら授精に供する種雄牛を選択しています。

その際、第1推奨種雄牛を選択していきますが、発情が不明瞭な個体や多回授精の個体は、推奨牛の順位よりも精液の金額を優先してしまいます。

有限会社豊泉牧場は、交配相談の改良目標を、第1形質が肢蹄指数、第2形質が乳器に設定しています。そこで、今後の牛群の改良の方向性について教えてください。

フリーストールですので肢蹄が丈夫で長命連産性が高く、飼養管理がしやすい均一性のとれた気質

が温和な牛群に改良していきたいです。産乳能力に関しては、牛群に無理をさせずに伸ばしていけたら良いかなと思います。

交配相談サービスに一言お願いします。

結果表で推奨種雄牛ごとに色分けされているため、容易に授精に供する種雄牛を決定することができます。

今回取材をさせていただいた(株)豊泉牧場は、フリーストールであるために1頭ごとに個体を管理するよりは、群単位で管理するために、牛群に斉一性を求める傾向が強くなります。斉一性の高い牛群は、飼養管理がしやすく、搾乳作業の効

率が高まります。そこで、交配相談を利用すると、牛群の改良目標に適した種雄牛が絞られるために、斉一性が高まるというメリットが得られるのではと思います。

交配相談による牛づくりの成果が表れるには長い時間を要するため継続することが大変重要となります。当団も交配相談を通して改良のお手伝いをさせていただきたいと思っています。

鹿島取締役は、30年の授精師のキャリアの中で、様々な繁殖に関するデータを取られており、インタビューの中でお伺いすることが出来ました。その中で、雌雄の出生率が、夏の放牧期と冬の舎飼期では異なるということ繁殖記録に基づいて教えて頂きました。

大変お忙しい中、今回の取材にご協力頂いた有限会社豊泉牧場の鹿島取締役に感謝いたします。今回頂きました貴重なご意見とご感想を活かし、より良い交配相談サービスを提供していきたいと考えております。



有限会社豊泉牧場のフリーストール牛舎



お話を伺った鹿島取締役

北海道限定

ジェネティクス北海道交配相談サービス

作業効率の高い牛群づくり！
ニーズに合わせた種雄牛を選択！
近交係数と遺伝病の発症率のコントロール！

詳しくはお近くの事業所または改良部までご連絡ください。